事業番号	09 04 14	事業改善シート(25年度実施事業分)	口予算要求	₹	口当初予算案	☑ □補正予算案 ■点検	
事業名		きのこ経営安定化支援事業			部局	農政部	
尹 未 乜	さりに胜呂女だ仏文坂寺未			坦 当	課∙室	園芸畜産課	
₩ ∧ = <i>l</i> , <i>F</i>	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業					
	旭泉の総百町展開	2 自身と誇りを持てる信州農畜産物の生産		美	E施期間	H24 ~	

1 事業の概要

事業内容

価格低迷で経営改善が必要なきのこ農家に対する主産地JAのコンサルティング力を高める。 県産きのこの主力品目である「えのきたけ」「ぶなしめじ」において、一定以上の価格下落時に生産者へ補てん金を交付し経営の安定化を 支援する。 目指す姿 成果目標:主産地6JA単位で支援体制(地域支援班)の充実強化、自立的経営改善支援班(地域支援班)の育成(3年間で育成)

市場価格が保証基準価格を下回った場合、または契約取引における価格が市場の月平均価格を下回った場合に支払う資金造成に対し て支援し、きのこ経営の安定化を図る。

○近年、きのこの急激な価格低迷により、きのこ農家の経営が大変厳しくなってきている。 現状 ○経営改善の必要なきのこ農家に対する組織的、かつ継続的な支援が十分でない。

県が関与 県関与の必要性あり する理由 県民との協働による実施:可能 【左記の説明、根拠法令等】 地域支援班の育成には県の支援が不可欠である。また、本県農業の主要品目であるきのこの生 産安定のため、生産者、出荷団体と県が一体となって取り組む必要がある。

① 成果目標(H25)

- ○生産振興研修会・経営改善研修会・技術力改善のための研修会開催(各1回)
- ○財務·労務管理·実地研修会開催(6JA)
- ○支援体制(地域支援班)充実強化
- ○きのこ生産安定資金造成額(生産者+出荷団体+県) 1,307,989千円

(出仕 イ田)

2) 事業内容					1)	単位:十円)
項目	実施方法	H25事業実績		Н	H25 (決算) 09 576 0 0	H26
(大)	天旭万伝	日20爭未关順		(当初)	(決算)	(当初)
県推進事業	直接	・きのこ基本計画の策定・生産振興研修会(1回)、経営改善研修会回)・信州産きのこの需要拡大PR	会の開催(1	709	H25 (決算) 9 576 0 0 576 0 28,760	709
Ul-14+ lively on a sign of the	直接	•技術力改善研修(2回)、複合経営提案研修(1回)		0	0	0
地域支援班のコンサルティング力向上	補助金	・財務・労務管理改善研修会の開催(6JA) ・JA技術員のコンサルティング力の向上(6JA) 補助先(長野県農業協同組合中央会)		576	576	544
きのこ生産安定助成事業	補助金	・市場価格又は契約価格が一定の金額を合に、生産者に補填金を交付する資金の補助先(一般財団法人 長野県野菜生産安定	に補填金を交付する資金の造成		28,760	28,760
			合計	30,045	29,912	30,013

	≥	<u> </u>	分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	-		前年度繰越				
	予算額		当初予算		47,302	30,045	30,013
事			補正予算				
業			合計(A)	0	47,302	30,045	30,013
^			国庫支出金				
⊐	⊐ Aの		県 債				
_	財源	亰	その他(寄付金)		34,135	17,560	17,560
ス			一般財源	0	13,167	12,485	12,453
۲	決	夬 算 額(B)			46,361	29,912	
	概	算	職員数(人)		0.30	0.30	0.30
	人作	‡費	概算人件費 (C)	0	2,477	2,477	2,477
	概算	概算事業費(B(A)+C)		0	48,838	32,389	32,490
							-

成果目標の達成状況								
項目	H24末		H25	H26				
供日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標			
生産振興・経営改善・ 技術力改善・複合経営 提案研修の開催	各1回	各1回	各1回以 上の開催	達成	各1回			
財務・労務管理研修 会の開催	6 J A	6 J A	6 J A	達成	6 J A			
コンサルティング力向上	6 J A	6 J A	6 J A	達成	6 J A			
生産安定資金の造成	1,295,197	(当初) 1,307,989	1,121,112	達成	<u>必要額造成</u> 率 100%			
(千円)		(必要額) 1,121,112	1,121,112	连风				

・生産振興研修会、経営改善研修会、複合経営提案研修はそれぞれ1回、技術力改善研修に関しては2回開催した。

・財務・労務管理研修会を重点6JAにおいてのべ28回開催した。

・モデル農家の指導を通してコンサルティング力の向上は進んでいる。

- ・販売数量が当初予定ほど伸びなかったため、目標とする金額は造成できなかったが、生産者が必要とする額の造成は達成できた。 ・生産安定資金の造成のH26目標については、必要額が造成されることが目的であるため変更した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのよう にしていき たいか

目標に対

する成果

の状況

- □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を実施しない
- ・生産振興・経営改善・技術力改善・複合経営提案研修は現場のニーズに即した内容で開催をする。 ・6JAを中心とした地域支援班が独自に対象地域農家のコンサルティングができるよう支援を進めていく。
- ・財務・労務管理研修会は対象の6JAが独自に指導ができるように開催をしていく。
- ・生産安定資金は今後も造成を進め、きのこ農家の経営安定に活かせるようにする。